

目 次

ご利用前に

安全上のご注意	2
各部の名称	5
使える容器・使えない容器	6
据え付けについて	7

使い方について

ご使用前の準備	8
あたため	9
解凍	10
加熱時のポイント	11

お手入れについて

お手入れの方法	13
お手入れ後の安全点検	14

その他

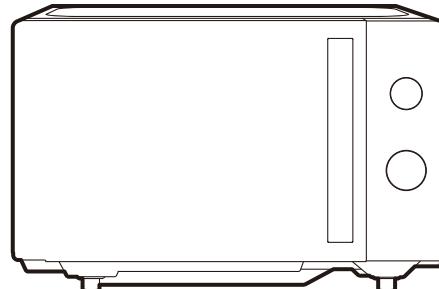
電源周波数と地域について	15
故障かな?と思ったら	16
仕様	17
アフターサービス	18
保証書	19

電子レンジ

家庭用

JM17MD01-F

取扱説明書



この度は、MAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を安心してお使いいただくために、ご使用になる前、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

安全上のご注意

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになってから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示の説明

**!
警告** 「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

**!
注意** 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

※重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。

※損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

図記号の説明

 中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

 中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。

! 警告

据え付け



水場での
使用禁止

- 水のかかりやすい場所や、浴室等湿気が多い場所に置かない。

漏電による火災や感電の原因となります。



指示

- 周囲はすき間をあける。
- 転倒防止の処置をしてください。

地震などの振動により転倒しけがの原因になります。

- 床が丈夫で水平な場所に据え付けてください。

電源プラグ・コード



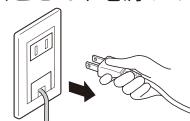
禁止

- 傷んだ電源コード・電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない。
- 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。
- 海外や定格周波数以外では使わない。
AC100V電源専用。
- 電源コードを傷つけない。
 - ・破損させない。
 - ・加工しない。
 - ・引っぱったり、無理に曲げたりしない。
 - ・ねじったり、束ねたりしない。
 - ・重いものを載せたりしない。
 - ・金属のものに引っ掛けたりしない。
 - ・熱器具に近づけない。
 - ・本体背面で押し付けない。



指示

- 電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。



- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよくふき取る



安全上のご注意(つづき)

!**危険**



禁止

- 周波数(50Hzまたは60Hz)の異なる電源で使用しない。
火災や事故の原因となります。海外では使用しないでください。



禁止

- 吸気口・排気口など製品のすき間に針金やピンなど金属製のものや指、異物などを入れない。
火災、感電、けがの原因となります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない。
火災・感電・けがの原因になります。
メーカー指定の修理技術者以外が、取り付けたカバーを取り外すことが必要な、いかなる保守または修理は危険であるため行わない。マイクロ波エネルギーにさらされる恐れがあります。
修理はお買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルサポートセンターにご相談ください。

!**警告**

電源プラグ・コード



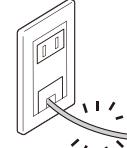
プラグを抜く

- 長期間使用しない場合は電源プラグを抜いておく。
絶縁劣化による、感電・漏電の原因となります。



アース線取り付け

- アース線を取り付ける。
アース線の工事については必ず販売店にご依頼ください。(工事費用は本体価格に含まれません)



もしもの時は?



プラグを抜く

- 異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く。
お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターにご連絡ください。

- 異常・故障例
 - ・運転中に異常な音がする、焦げくさい
 - ・電源プラグ、電源コードが異常に熱い
 - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかつたりする
 - ・運転中 時々電源が切れる
 - ・触るとビリビリ電気を感じる

ご使用の際



指示

- 一般家庭用の製品です。通常の使用以外の目的や業務での使用はしない。
火災、感電、けがの原因となります。
- 屋外で使用しない
- 使用する前に梱包材はすべて取り除く
包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない場所で保管するか破棄する
火災、感電、けがの原因となります。



指示

- 吸気口、排気口をふさいだり、布やカバーをかけたりしない。
故障の原因となります。
- ピンのフタや栓ははずし、殻や膜のあるものは、割れ目や切れ目を入れる。
容器などが割れ、けが・やけどの恐れがあります。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 警告

ご使用の際



禁止

- 調理中はそばを離れない。
- 調理中に電源プラグの抜き差しをしない。
火災、感電の原因となります。
- 子供など取り扱いに不慣れな人だけを使わせたり、幼児に触らせたりしない。
感電、やけど・けがの原因となります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電・やけど・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

- 本体に水をかけたり、水につけたりしない。
漏電やショートして火災、故障、感電の原因となります。



火気禁止

- 引火物やそれらが付いた物は、入れたり近づけたりしない。
引火、爆発の恐れがあります。

⚠ 注意

ご使用の際



禁止

- 庫内が空のまま使用しない。
庫内やドアが高温になり、やけど、故障の原因となります。
- 熱に弱いものを近づけない。
たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上に置かない。
カーテンなど燃えやすいものや、可燃性スプレーなどを近づけないでください。引火や破裂の原因となります。
- 本体の上に物を置かない。
加熱、焦げ、変形の恐れがあります。



禁止

- 卵はそのまま加熱しない。
破裂し危険です。卵は殻を取り除いて割ほぐすか、黄身に穴を開けてください。ゆで卵は作らない。切つたりほぐしてから温めてください。
- 食品や飲料は加熱しすぎない。
飲み物や油分の多い液体は、突然沸騰し、やけどの恐れがあります。
少量の食品は発煙・発火の恐れがあるので気を付ける。
- 金属容器・食器、金串は使用しない。
加熱や発火の原因となります。
- 衣類やふきんの乾燥など調理以外に使用しない。
異常動作、発火など故障や火災の原因となります。



指示

- 本体が落下、転倒した場合、外部に損傷がなくても使用しない。
感電や電波漏れの恐れがあります。
販売店にご相談ください。
- 袋入りの食品は袋から出す。
内部がアルミ箔のレトルト食品や真空パック済みの食品などは、破裂、発火の恐れがあります。



高温注意

- 食品や食器を取り出すとき、ラップをはずすときなど注意する。
高温になっていたり、蒸気によりやけどの恐れがあります。

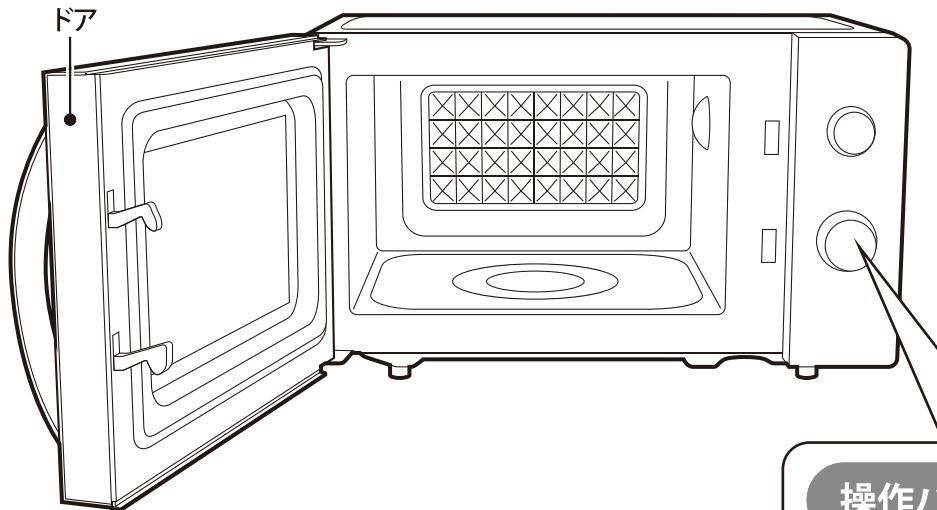


禁止

- ドアに無理な力を加えたり、物をはさんだまま使用しない。
電磁波漏れによる人体への被害や発火の恐れがあります。
- 庫内底面に衝撃を加えたり、熱を持った状態で冷水をかけない。
破損によるけがの原因となります。
警告:密閉された容器に、液体又はその他の食品を入れて加熱しない。

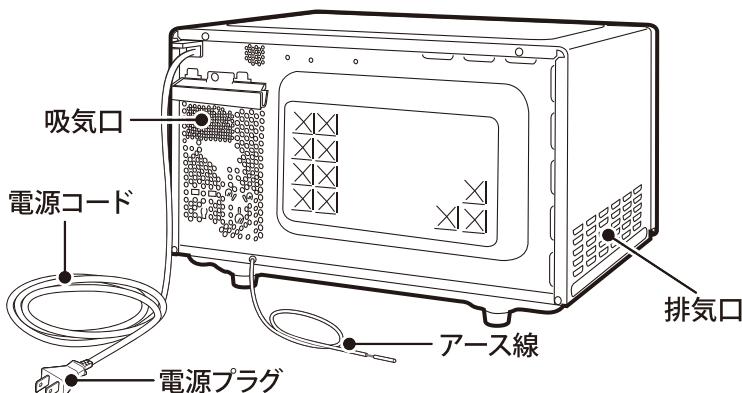
各部の名称

本体



お願い

- 庫内にアルミ箔やビニールなどを敷かないでください
正常に機能しなかったり故障の原因となります。



お願い

- 無線機器・ラジオ・テレビから 3m以上離してください
雑音や画像の乱れなどの原因となります。

※ 破損したときは、お買い上げの販売店までご相談ください。

ご使用地域ごとの出力

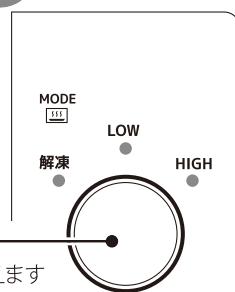
出力	50Hz地域	60Hz地域
HIGH	520W	650W
LOW	400W	400W
解凍	200W	200W

■ 本製品は、電源周波数「50Hz」地域と「60Hz」地域のどちらの地域でもご使用いただけますが、ご使用になる地域によって出力が異なります。

- 「電源周波数と地域について(15ページ)」
- 「仕様(17ページ)」

■ ご使用になる地域の電源周波数が不明のときは、お近くの電力会社営業所にお問い合わせください。

操作パネル



出力切替つまみ

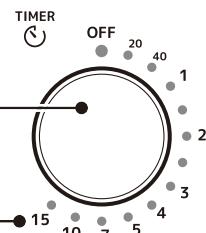
調理に合わせて切り替えます

解凍
LOW
HIGH

タイマーつまみ

調理時間を設定します

タイマーランプ
点灯、または点滅して
加熱時間を表示します



MODE
解凍
LOW
HIGH

TIMER
OFF
1
2
3
4
5
7
10
15
20
40

使える容器・使えない容器

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

！指示

●調理中は庫内を時々確認する

プラスチックや紙の容器などを使用する場合は、加熱中に溶けたり発火したりしないよう確認を行ってください。発煙、発火の恐れのある食品を加熱する場合は、様子を見ながら加熱してください。

●フタ付きの容器(密閉容器)を使用する際は、フタを外して(ずらして)加熱する

加熱のし過ぎで発煙・発火の恐れがあります。

使える容器

■耐熱性のあるプラスチック容器

ポリプロピレン製など、「電子レンジ使用可」の表示のあるものを使います。



■耐熱性のあるガラス容器

パイロセラム、ネオセラム、パイレックスなどが使えます。急加熱、急冷却すると破損することがあります。



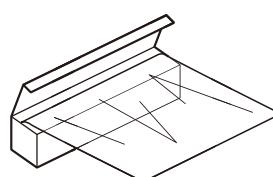
■耐熱性のある陶器・磁器

日常使っている食器などが使えます。ただし、色絵付け、ひび模様、金銀装飾のあるものは器を傷めたり、火花ができるので使えません。



■耐熱性のあるラップ類

耐熱温度140°C以上のものが使えます。油分の多い料理や食品など高温になるものには使えません。



使えない容器

■耐熱性のないその他のプラスチック容器

スチロール・ポリエチレンなどは使えません。ただし、生ものの解凍では、発泡スチロール製トレーが使えます。



■漆器・紙・木製

漆器は塗りが剥げたり、ひび割れたりして使えません。紙・木・竹製品も焦げたり燃えたりして使えません。



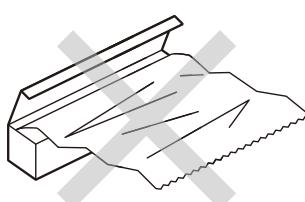
■耐熱性のないその他のガラス容器

強化ガラス・カットグラス・クリスタルガラスなどは使えません。



■金属・アルミホイル・ホーロー製

電波を通さないものは原則的に使えません。金属等は火花が出たりするので使えません。



据え付けについて

据え付け場所

■周囲との間をあける

排気口や吸気口をふさがない。

■風通しをよくする

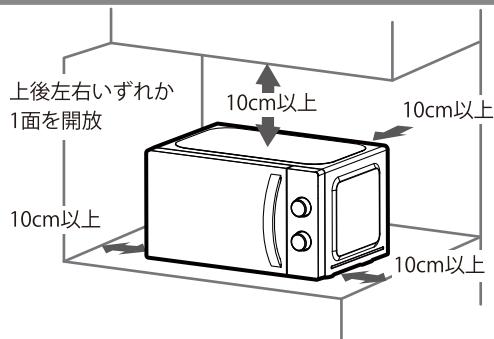
周囲は必ず隙間をあける。(右記参照)

風通しが悪いと吸気が十分に行われず、正常に作動しなくなることがあります。

■テレビ・ラジオ・無線LAN機器から離す

テレビ・ラジオにノイズが入る場合があります。

無線LANの通信機能が低下する場合があります。



注意

- 水平で安定した場所で使用する

不安定な場所で使用すると、落下・転倒してけがや火災の原因になります。

- 設置の際、上記図の距離を確保する

周囲とのすき間がない場所で使用すると、壁などが過熱して発火したり、放熱などによる壁の汚れ・変色・故障の恐れがあります。

- 水気・湿気の少ないところで使用する

感電・故障の恐れがあります。



指示

- 壁や家具から離して設置する

発火・火災の原因になります。次のようなところへ設置しないでください。

- ・ラックや棚の中
- ・熱に弱い家具や置台



禁止

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない

感電・やけど・けがの恐れがあります。

- 肩よりも高い位置に設置しない

食材を取り出すときに不安定になり、けが・やけどの原因になります。

アースの取り付け

■アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください

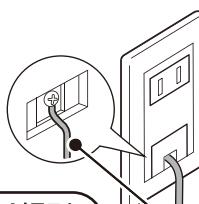
■アース端子付きのコンセントを使用する場合

アース線が本体のアース端子にしっかりと接続していることを確認し、アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子につなぐ。

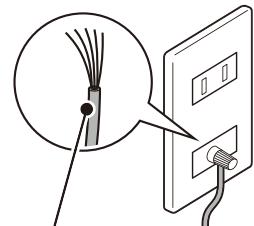
■アース端子がない場合

お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

カバー付きねじタイプ



つまみタイプ



アース線

アース工事(電気工事資格者によるD種 設置工事)が必要な据え付け場所

湿気の多い場所(土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵室など)、水気のある場所

水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する

水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けされています。詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

アース線を接続できないもの

水道管やガス管、電話機や避雷針などには絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。



警告

- アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取り付け・取り外しのときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

使い方について

ご使用前の準備

1 1ページの「据え付けについて」にしたがって設置する

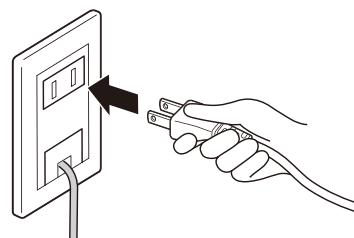
正しく設置してください。アースも忘れないでください。

2 ドアを開けて、傷防止用のビニールシートを外す

ドア固定用のテープを外します。

ドアを開けて、傷防止用のビニールシート、梱包材を外します。

3 ドアを閉めて 電源プラグを差し込む



● ドアや庫内と接する面に損傷、その他の異常や故障がある場合には、メーカー指定の技術者による修理が完了するまで使用しない
直ちに、マクスゼンテクニカルセンター（P18）へ点検・修理の依頼をしてください。



● 使用時に庫内が汚れていたり、水分がある場合はよくふき取る
発煙・発火の恐れがあります。

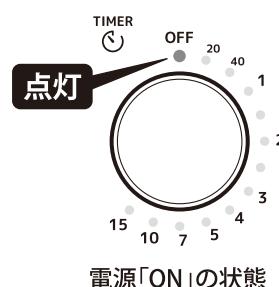
※ この機器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図していない。この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

電源の入れかた

■ ドアを開けると“ピッ”と鳴り、電源が入ります。

■ 電源が入るとタイマーランプ「OFF」が点灯します。

※ ドアを閉めたあと、無操作状態が約5分間継続するとタイマーランプ「OFF」が消灯し、電源が切れます。



加熱中に出力・加熱時間を変更するとき

■ 加熱中に出力切り替えつまみを回すと、出力が切り替わります。

■ 加熱中にタイマーフタミを回すと、加熱時間を再設定できます。

取り忘れ防止機能

■ 本製品は取り忘れ防止のため、調理終了後にドアを開けないと、“ピーピーピーピーピー”とお知らせ音が鳴ります。

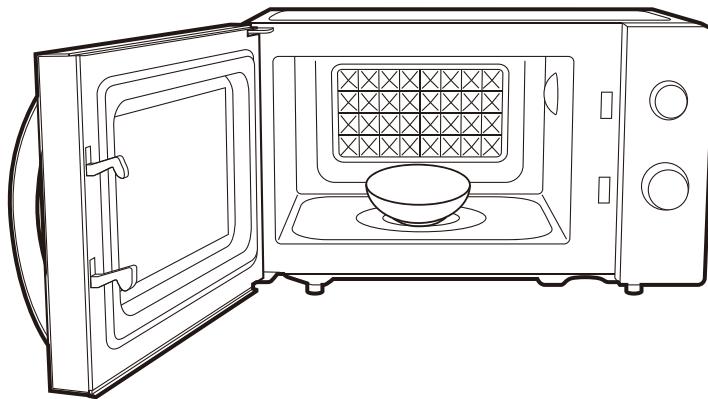
■ お知らせ音は1分ごとに5回くり返し、5分後に電源が切れます。

使い方について(つづき)

あたため

- 量が多いときは、適量に分けて加熱してください。
- ごはんやカレーなどは、平たく均一に1人前ずつ冷凍しておくと、上手にあたためることができます。
- ラップの使いかたについては12ページを参照してください。
- ゆで野菜を作るときには12ページを参照してください。

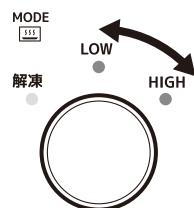
1 食品を容器に入れ、庫内中央に置いてドアを閉める



2 出力切替つまみを HIGH または LOW に合わせる

HIGH：料理や飲み物のあたため

LOW：煮込み料理のとき



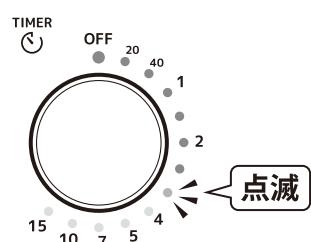
3 タイマーツマミを回して加熱時間を設定する

設定された時間のタイマーランプが点灯します。

設定後1秒経過すると加熱を開始します。

加熱中は庫内灯が点灯し、残り時間をタイマーランプの点滅でお知らせします。

タイマーは15分まで設定できます。



4 できあがり

「チーン」と鳴って庫内灯が消したらできあがりです。

途中で加熱をやめたいときは、必ずタイマーツマミを OFF に戻して止めてください。

！ 注意

- 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンやふきんなどを使用して取り出す
- 庫内が 空 のままで加熱しない
異常温度により、やけど、故障の恐れがあります。

！ 指示

- 加熱中にドアを開けない
加熱中にドアを開けると安全装置が働き あたためを中止しますが、
加熱を中断するときは 必ずタイマーを OFF にしてください。

使い方について(つづき)

解凍

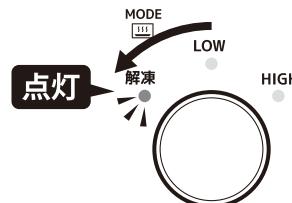
- 食材は3cm以内に厚さをそろえてください。
- 解凍しかかっている食材は仕上がりにむらがいで、一部が煮えてしまうことがあります。解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。
- 少量の食品(100g未満)は、煮えや変色のおそれがあるので解凍はできません。
- 食材の細い部分や薄い部分にはアルミホイルを巻くと、煮えや変色をおさえることができます。



- アルミホイルを使うときは、庫内壁面に近づけないでください。
また アルミホイルで鋭利な部分を作らないでください。
火花が出ることがあります。

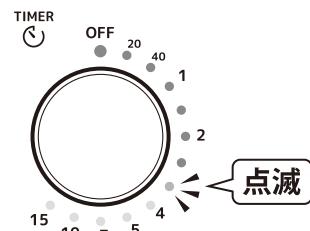
1 食品を容器に入れ、庫内中央に置いてドアを閉める

2 出力切替つまみを **解凍** に合わせる



3 タイマーツマミを回して解凍時間を設定する

- 設定された時間のタイマーランプが点灯します。
設定後1秒経過すると加熱を開始します。
加熱中は庫内灯が点灯し、残り時間をタイマーランプの点滅でお知らせします。
タイマーは15分まで設定できます。



4 できあがり

- 「チーン」と鳴って庫内灯が消したらできあがりです。
途中で加熱をやめたいときは、必ずタイマーツマミを **OFF** に戻して止めてください。



- 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンやふきんなどを使用して取り出す
● 庫内が 空 のままで加熱しない
異常温度により、やけど、故障の恐れがあります。



- 加熱中にドアを開けない
加熱中にドアを開けると安全装置が働き あたためを中止しますが、
加熱を中断するときは 必ずタイマーを **OFF** にしてください。

使い方について(つづき)

加熱時のポイント

- 密閉されている食品は別の容器に移してから加熱してください。
- お弁当をあたためるときは、必ず液体調味料などを取り外してください。密閉したラップに包まれている場合はラップを外してあたためてください。
- 飲み物やスープなど液体をあたためるときに、沸騰してあふれないようにしてください。



禁止

- 庫内で発火、発煙したときはドアを開けない

※ドアをあけると酸素が取り込まれ、発火の恐れがあります。

直ちに動作を止めて、電源プラグを抜き、テクニカルセンターへ連絡してください。



警告

- 芋や栗など皮や殻で覆われている食品は切れ目を入れる

殻などが割れて、やけどやケガ、故障の恐れがあります。



注意

- 加熱後の容器の取り出しさはふきんなどを使う
容器が熱くなっている場合、やけどの恐れがあります。

- ラップするときは、容器にぴったりと食材部分はゆったりと余裕をもっておおう
破損の恐れがあります。

- 空焼きについて、庫内が空のまま加熱しないでください。

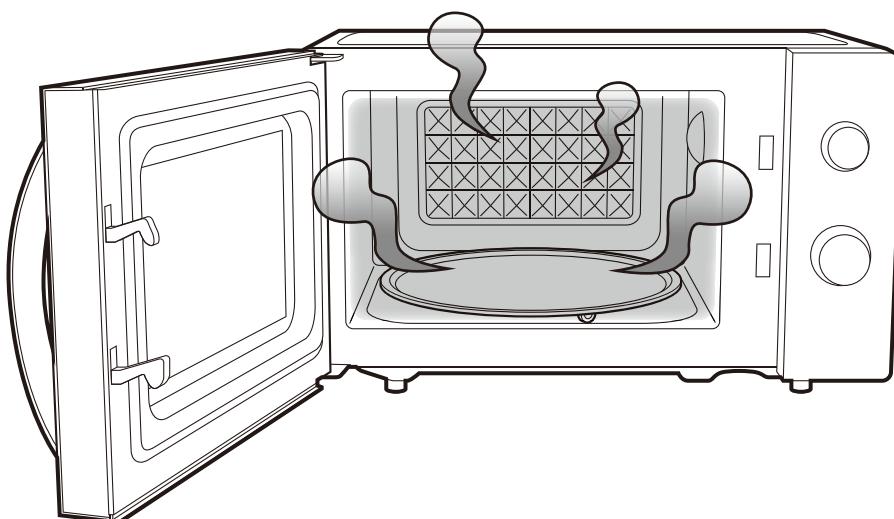


禁止

- 空焼きについての注意

庫内が空のまま加熱しないでください。(食品を入れずに加熱しない)

過熱して火災の原因になります。



使い方について(つづき)

ご使用になる地域によって出力が異なります。操作部の出力表示をご参考ください。→図「各部の名称(5ページ)」

加熱時間の目安(レンジ出力・HIGH相当)				野菜をゆでる時間(レンジ出力・HIGH相当)			
食品名	分量	ラップ	加熱時間	食品名	分量	ラップ	加熱時間
ハンバーグ	1個(90g)	×	約1分	じゃがいも・さつまいも	150g	○	約3分
ハンバーグ(冷凍)	1個(90g)	○	約2分30秒	にんじん	200g	×	約6分
焼きとり	6本(150g)	×	約1分	だいこん	200g	○	約4分
フライ(冷凍)	4個(100g)	×	約1分30秒	キャベツ・白菜	200g	○	約2分30秒
焼きそば・スパゲッティ	1人前(200g)	×	約1分30秒	ほうれん草	200g	○	約2分
ピラフ(冷凍)	1人前(250g)	○	約4分30秒	カリフラワー・ブロッコリー	200g	○	約2分30秒
ごはん(冷凍)	1杯(150g)	○	約2分30秒	グリーンアスパラガス	200g	○	約2分30秒
焼きおにぎり(冷凍)	1個(80g)	○	約1分	■ レトルト食品等で500Wが推奨されている場合は、出力切替つまみをHIGHにして、様子を見ながらあたためてください。			
おにぎり	1個(80g)	×	約30秒	■ ラップをするもの			
まんじゅう	1個(65g)	×	約20秒	・煮物、蒸し物、汁物、調理済み冷凍食品全般など、しっとり仕上げたい場合 ・具の多いスープなど、はじける恐れのあるもの			
肉まん・あんまん	1個(110g)	○	約40秒	■ ラップをしないもの			
肉まん・あんまん(冷凍)	1個(110g)	○	約1分~1分30秒	・ごはんものの、揚げ物、焼き物、炒め物など、水分を飛ばし気味にしたい場合 ※ラップは容器をゆったりとおおい、食品・食材に添われます。余裕がないと破れることがあります。 ※油分の多い食品を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えることがあるので、注意してください。			
しゅうまい(冷凍)	1袋(230g)	○	約3分				
みそ汁	1杯(150g)	○	約1分				
煮物	1人前(200g)	○	約1分30秒				
カレー・シチュー	1人前(200g)	○	約1分30秒				
丂物	1人前(350g)	○	約2分				
牛乳(冷蔵)	1杯(200mL)	×	約1分30秒				
お酒(常温)	1杯(180mL)	×	約1分				
茶わんむしのあたため	1個	×	約30秒~60秒				
ロールパンのあたため	2個(80g)	×	約20秒				
今川焼き(冷凍)	1個(90g)	○	約1分30秒				
ミックスベジタブル(冷凍)	100g	○	約1分30秒				
里いも(冷凍)	300g	×	約10分				

!**注意**

- 飲み物や油脂の多い食品は突然、食品や液体が沸騰することがあります。
(突沸注意)けがややけの原因となりますので、取り出しの際は注意してください。
- 加熱前、加熱後はかきませてください。
- 加熱時間は目安です。分量や状態により加熱時間は異なり、必要以上に加熱すると焦げたり、発煙・発火の恐れがあります。様子を見ながら加熱してください。
- いか、たらこ、ウインナーなど、皮で覆われている食材は、加熱するとはじけることがあるため、皮をむく、切れ目を入れる、穴を開けるなどしてください。
- あんまん等は、先にあんが熱くなり、3分以上(冷凍品は4分以上)加熱すると発煙・発火の恐れがあります。
- にんじん、じゃがいもなど水分の少ない根菜は少量だけ加熱すると火花が出ることがあります。大きめの容器に野菜が浸かるくらいの水を入れ、ラップをして加熱してください。

!**指示**

- ベビーフードや介護食、乳児用のミルクを温める時は、加熱後、かき混ぜてから温度を確認してください。
やけどの恐れがあります。(かき混ぜて温度を均一にする)

お手入れについて

お手入れの方法

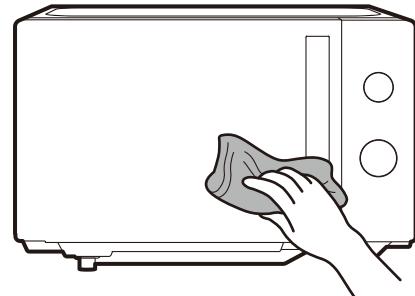
お手入れ前に、必ず電源プラグを抜く

やけどの恐れがあるため、製品が冷めてからお手入れを行ってください。

■ 本体外側・ドア

やわらかい布でからぶきをする

汚れがひどいときは、ぬるま湯または中性洗剤を布に含ませ拭き取ってください。中性洗剤を使用する場合は、かたく絞ったぬれふきんで拭き取ります。



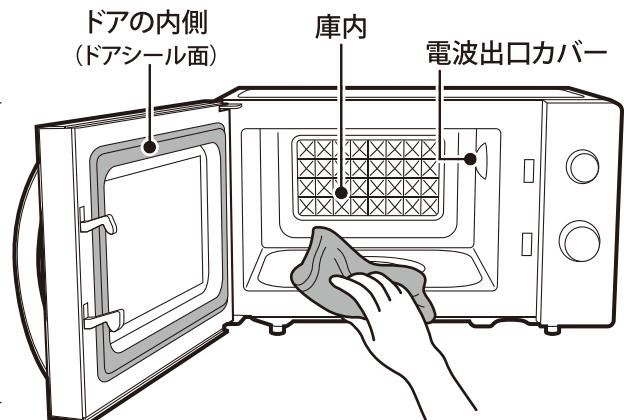
■ 庫内・ドアの内側(ドアシール面を含む)

よく絞ったふきんで拭く

食品カスや汚れなど付着した状態で放置すると、焦げたり燃えたりすることがありますので、しっかりと拭き取ってください。

汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使い、汚れを拭き取ってください。

電子レンジの庫内表面の劣化が電子レンジの寿命に悪影響を及ぼし、危険な状態となる可能性があるため、庫内は、清潔な状態に保つことが必要です。



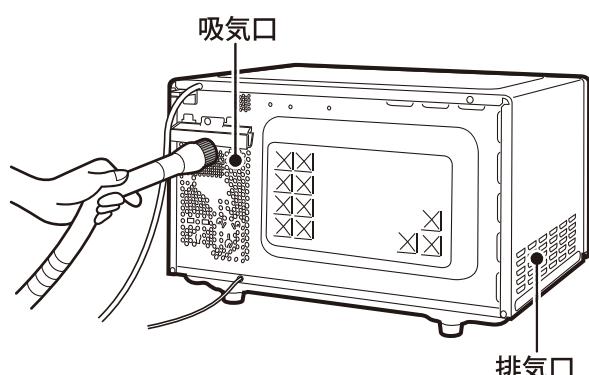
注意

- 電波出口カバーは汚れがついたままにしない
火災の原因になります。

■ 吸気口・排気口

掃除機・乾いた布でホコリを取り除く

月に1度はお手入れをしてください、ホコリがたまっていると、故障の原因となったり、機能低下し十分に性能を発揮できなくなります。掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。

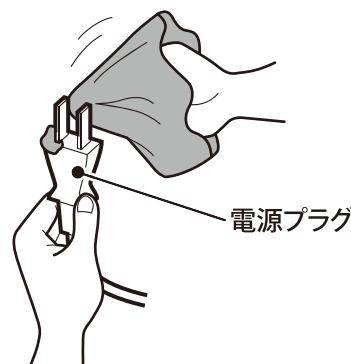


■ 電源プラグ

乾いた布で拭く

乾いた布で拭き取ってください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



お手入れについて(つづき)

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他



- 電子レンジは、スチームクリーナを用いての清掃はできません
水気が機器内に侵入して、故障やけがの原因となります。



- 安全のため、電源プラグを抜いてからお手入れを行う
感電の恐れがあります。
- レンジ本体や庫内・付属品が冷めてからお手入れを行う
やけどの恐れがあります。



- お手入れの際に、揮発性のものは使わない
シンナー・ベンジン・金属たわし・みがき粉・漂白剤や酸性洗剤などは
傷や変形・変色の原因となりますので使用しないでください。
※ 化学ぞうきんの使用は、その注意書きにしたがってください。



お手入れ後の安全点検

- 電源コードが傷んでいませんか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグやコンセントにホコリが付着していませんか？
- 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか？

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容やマクスゼンホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず 電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いて各部のお手入れをし、湿気やほこりがかかるない状態にしておいてください。

その他

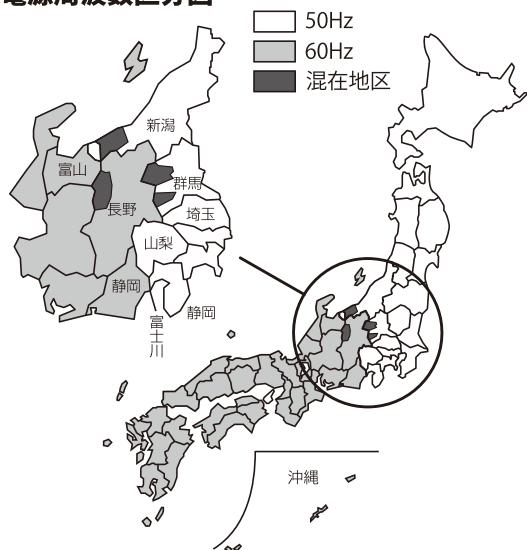
電源周波数と地域について

本製品は、電源周波数「50Hz」地域と「60Hz」地域のどちらの地域でも使用いただけますが、ご使用になる地域によって、出力が異なります。(仕様17ページに記載があります)

出力	50Hz地域	60Hz地域
HIGH	520W	650W
LOW	400W	400W
解凍	200W	200W

- 電源周波数は 東日本では50Hz、西日本では60Hzです。
- お引っ越しなどで移転する先の電源周波数が不明のときは、お近くの電力会社営業所にお問い合わせください。
- 必ず アース線を取り付けてご使用ください。

電源周波数区分図



その他(つづき)

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	原因	対処の仕方
タイマーツマミを回しても動作しない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	電源ブレーカーが入っていない	安全を確認のうえ、電源ブレーカーを入れてください。
	タイマーツマミが「OFF」の位置になっている	タイマーツマミを回して加熱時間を設定してください。
	ドアがしっかりと閉まっていない。	ドアを確実に閉めてください。
加熱中に電源が切れる(ブレーカーが切れる)	使用できる電気の量を超えている	他の電気製品のスイッチを切る、別のブレーカーの回路に接続するなどして、回路の容量を超えないようにしてください。
食品があたたまらない	食品がアルミホイルなどでおおわれている	食品をアルミホイルなどでおおうと、加熱されません。
	食品を入れすぎていたり、食品が庫内中央に置かれていません	食品の量を減らし、庫内中央に食品が重ならないように置いてください。
	加熱をくり返し行ったり、連続して加熱した	電気部品保護のため、自動的に出力を下げる場合があります。故障ではありません。
加熱中に「ブーン」という音が大きくなったり小さくなったりする	加熱をコントロールしている	故障ではありません。 そのまま使用してください。
加熱中に「カチッ」という音がする		
火花が出る	アルミホイルが庫内壁面に近い	アルミホイルを庫内壁面から離してください。(→P6)
	アルミホイルなどに鋭利な部分がある	アルミホイルは鋭利な部分を作らないでください。(→P6)
	金銀模様にある容器を使用している	金銀模様のある容器は使用しないでください。(→P6)
	庫内に食品かすなどが付着している	庫内壁面をお手入れしてください。(→P13)
加熱中、ドアに水滴がついたり落ちたりする	食品から出た水蒸気がドアに結露する	ふきんなどで拭き取ってください。
電源プラグをコンセントに差し込んでも何も表示されない	ドアを閉じたまま電源プラグをコンセントに差し込んでも電源は入りません	一度ドアを開閉してください。 電源が入り、タイマーランプ「OFF」が点灯します。
冷凍食品がうまく解凍できない	冷凍食品指定の出力がない 出力があてはまらない	指定に近い出力に合わせ、高い出力に合わせた場合は、短めの時間設定で様子を見ながら、あたためを行ってください。

それでも解決できないときは、お買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでお問い合わせください。



●ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

火災・感電・けがの原因になります。

その他(つづき)

仕様

型番	JM17MD01-F	
電圧	AC 100V	
電源周波数	50Hz	60Hz
定格消費電力	950W	1350W
定格高周波出力	HIGH 520W、LOW 400W、解凍200W	HIGH 650W、LOW 400W、解凍200W
発振周波数	2450MHz	
タイマー	15分	
外形寸法	幅458 x 奥行349 x 高さ281 mm	
加熱室の有効寸法	幅273 x 奥行323 x 高さ181 mm	
庫内総容量	17L	
製品質量	約12.0kg	
電源コードの長さ	約1.5m	
区分名	A	
電子レンジ機能の年間消費電力量	59.9kWh／年	
年間待機時消費電力量	0.0kWh／年	
年間消費電力量	59.9kWh／年	

※1 庫内総容量とは、JISの判定基準にもとづき算出された容量です。

※2 区分名は、家庭用品品質表示法および省エネ法にもとづき、機能、加熱方式、庫内容量の違いで分かれています。

※3 年間消費電力量は、省エネ法特定機器「電子レンジ」測定法により測定した数値です。実際に使用する年間消費電力量は、周囲環境・使用回数・使用時間・食材の量によって左右されます。

コンセントに電源プラグを接続して使用していない状態(待機時)の消費電力は0Wです。

※4 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

アフターサービス

基本的な取扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL.0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp

受付時間：平日9:00～17:00 月曜～金曜日（祝日・夏季・年末年始等を除く）

○お客様からご提供いただいた個人情報は修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用します。

○利用目的の範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となっておりますので 予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り、当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用できると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品は 製造打ち切り後、8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

 愛情点検	長年ご使用の電子レンジの点検をぜひ!		
	ご使用の際 このような症状は ありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コード、電源プラグが異常に熱い ● 電源コードに深い傷や変形がある ● 焦げくさいにおいがする ● 運転中に異常な音や振動がする ● 製品本体に触れるとビリビリ電気を感じる ● その他異常や故障がある 	 ご使用中止

故障や事故防止のため
タイマーつまみをOFFに合わせ、
電源プラグを抜いて、必ず
販売店にご相談ください。

電子レンジ 保証書

製品名	電子レンジ	ご購入履歴を印刷していただき本書と一緒に保管してください	
製品型番	JM17MD01-F	保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります	
保証期間	お買い上げ日より 1年間	本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください	
お買い上げ日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		
お名前		販売店	
ご住所			
電話番号			

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空欄のままであると、本書は有効となりません。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で無料依頼ができない場合には、マクセンテクニカルセンターまでご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理になります。

- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・お買い上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・本書の提示がない場合。
- ・本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地への引取修理を行う場合の送料。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in Japan.）

5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控え）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書をご覧ください。

**本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されると、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。**

MAXZEN

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、
無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断天災を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

**マクスゼンテクニカルセンター
TEL.0570-099-455**

受付時間：平日 9:00～17:00 月曜～金曜日（祝日・夏季・年末年始等を除く）
mail : mtc@maxzen.jp

Copyright ©MAXZEN. Inc ALL Rights Reserved.